

子どもから成人までの障害児者を対象とした スポーツの考え方

障害等の種類や状態等に
適合(adapt)させたスポーツ種目

アダプテッド・スポーツ

ルールや用具, サポートの方法等を
独自に工夫・考案した運動・スポーツ

アダプテッド・スポーツ

パラスポーツ
(障害者スポーツ)

Sports for Everyone
全ての人のためのスポーツ

ルール、用具、指導法等を工夫

障害者

高齢者

低体力者など

健常者

2021年3月16日
障害者スポーツ「**パラスポーツ**」

障害者が行うスポーツ全般を指す言葉

パラプレジア（下半身麻痺）」→「パラレル（並行）」

障害者スポーツから連想される
福祉や**リハビリ**のためのスポーツ

競技性が高く、障害の有無にかかわらず**楽しめる**スポーツ

日本障がい者スポーツ協会の名称

⇒一般から意見を募るなどしたうえで

「日本 **パラ** スポーツ協会」に変更



①スクーターボード運動



②風船リレー運動



③シッティングふわふわ
風船バレーボール



④マットローラー運動



⑤マットコロコロ運動



⑥ハンモック運動



⑦トランポリン運動



⑧プール運動



⑨スロー・ベンチ椅子
ラジオ体操



⑩スタンドアップ・
パドルボード（サップ）運動



⑪オンライン運動（呼びかけ歌、楽器演奏、ラジオ体操）



これって
スポーツ???

国内唯一の体験が可能！
体験は**宝物**

重度・重複障害児者の運動・スポーツ 「新たな用具開発」の重要なポイント

車椅子等から解放して
ダイナミックに運動する

あぐら座位等により自分の体重を感じる

多くの刺激を受け止め
保有する感覚を活用する

主体的な活動の場の提供

障害の種類や状態に適合させた活動の提供

参考：レクリエーション活動や運動プログラム提供時の留意点
「新版 障がい者スポーツ指導教本 初級・中級」（加地・2016）

今後



重度・重複障害児を対象とした
アダプテッド・スポーツ実践の継続

具体的な活動内容の充実

ボランティア支援者の育成

指導法の充実

県内外での実施

本日、お聞きの皆様の理解と参加の重要性！

「重度障害児者スポーツ」のポイント

アダプテッド・スポーツ

全ての人がスポーツは可能！

ルール、用具、指導法等を工夫

幅広くとらえなおしたスポーツの実現